

令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立栗原小学校 校長 田中 泰徳

1 学校教育目標

- ①つよい子：心も体も健康、明朗で根気のある子
- ②考える子：自ら学ぶ意欲をもち、話をしっかり聞き、よく考え正しく判断して行動する子
- ③やさしい子：礼儀正しく、思いやりの心があり、自然に親しみ生き物を大切にする子
- ④はたらく子：互いに助け合い、責任を果たし、みんなのために働く喜びをもつ子

2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

- ①読書好きの子どもを増やし、確かな学力、豊かな人間性を育む。
- ②探究的な学習活動等を行い、子どもの情報活用能力を育む。
- ③授業で蔵書・新聞等を利活用し、思考力・判断力・表現力等を育む。

3 学校図書館の現状（令和3年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 10723 冊（蔵書基準冊数 7960 冊） / 蔵書率 134.7%（前々年度 114.7%）									
	② 新規購入図書 580 冊 / 廃棄図書 281 冊 / 増減冊数 299 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.6%	0.5%	5.3%	6.1%	10.2%	4.3%	1.8%	6.6%	2.0%	61.5%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：授業時、火曜日（中休、昼休、放課後）、金曜日（中休、昼休、放課後）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 37.7 冊（前々年度：50 冊）									
	③ 1か月に2冊以上借りている児童 74.6%（前々年度：66%）									

（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 冊（蔵書基準冊数 冊） / 蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊 / 廃棄図書 冊 / 増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：（前年度からの変更 あり・なし）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 冊（前年度末： 冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 %（前年度末： %）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①学校図書館の利用の仕方の基本的な知識・技能・態度を培い、喜んで資料の活用ができるようにする。 ②易しい読み物に興味を持ち楽しんで読書しようとする態度を育てる。 ③読書を通して豊かな心情を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
①学校図書館を使う授業により、本を手にする機会が増える。 ②学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ③学校図書館の利用の仕方について知る。		①各クラス週1回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ②年間80冊以上（月間一人あたり8冊以上）の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施した学級100%
目標達成状況		
①		
②		
③		

第2学年	① 学校図書館の利用の仕方の基本的な知識・技能・態度を培い、喜んで資料の活用ができるようにする。 ② 易しい読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする態度を育てる。 ③ 読書を通して豊かな心情を育てる。
今年度の成果目標	達成基準 ① 各クラス週1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間80冊以上（月間一人あたり8冊以上）の本を読む。 ③ 学校図書館オリエンテーションを実施した学級100%
目標達成状況	
① ② ③	
第3学年	① 進んで学校図書館を利用する態度を培い、楽しく資料や情報を集め、活用できるようにする。 ② いろいろな読み物に興味をもち幅広く読書しようとする態度を育てる。 ③ 読書を通して豊かな心情を育てる。
今年度の成果目標	達成基準 ① 各クラス週1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間80冊以上（月間一人あたり8冊以上）の本を読む。 ③ 学校図書館オリエンテーションを実施した学級100% ④ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%
目標達成状況	
① ② ③	
第4学年	① 進んで学校図書館を利用する態度を培い、楽しく資料や情報を集め、活用できるようにする。 ② いろいろな読み物に興味をもち幅広く読書しようとする態度を育てる。 ③ 読書を通して豊かな心情を育てる。
今年度の成果目標	達成基準 ① 各クラス週1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間60冊または4800ページ以上（月5冊、400ページ）の本を読む。 ③ 学校図書館オリエンテーションを実施した学級100% ④ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%
目標達成状況	
① ② ③	

第5学年	①積極的に学校図書館を利用する態度を培い、計画的に資料や情報を集め、適切に活用できるようにする。 ②適切な読み物を選び、考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。 ③読書を通して広い視野を身につけさせるとともに、豊かな心情を育てる。
今年度の成果目標 ①興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ②複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。 ③学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。	達成基準 ①各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②年間40冊または6000ページ以上(月4冊、500ページ)の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施した学級100% ④調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%
目標達成状況 ① ② ③	
第6学年	①積極的に学校図書館を利用する態度を培い、計画的に資料や情報を集め、適切に活用できるようにする。 ②適切な読み物を選び、考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。 ③読書を通して広い視野を身につけさせるとともに、豊かな心情を育てる。また、これからの生活に役立てる。
今年度の成果目標 ①興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ②複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考え、友達に伝えることができる。	達成基準 ①各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②年間40冊または7200ページ以上(月4冊、600ページ)の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施した学級100% ④調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が90%
目標達成状況 ① ② ③	
5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果	
取組計画・方針 【蔵書・配架等に関すること】 ①前年度までに学年ごとの購入図書の希望を聞き、5月までに学校図書館部が選書をする。 ②新規購入図書の受け入れ、登録作業を8月中に完了させる。 ③廃棄図書を早期に確定させ、蔵書構成を念頭においた新規図書購入を行う。 ④学級用図書としてまとめた冊数を配置し、支援員と連携しながら前期と後期で本の入れ替えを行う。	成果・効果
【学校図書館支援員との連携・協働】 ①学校図書館オリエンテーションを行い、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。 ②調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。	

<p>③学校図書館支援員やボランティアとの連携を深め、図書室内の展示を工夫し、明るく楽しい学校図書館づくりを実践する。</p>	
<p>【その他】</p> <p>①通常時の貸し出し冊数は、一人2冊まで、長期休業中の貸し出し冊数は、一人3冊までを可とする。</p> <p>②図書委員会の児童とともに図書の整理をする。</p> <p>③図書の時間や、決められた曜日の休み時間・放課後に本の貸し借りをを行う。</p> <p>④本の紛失を防ぐために、「図書室の約束」の指導の徹底を図るとともに、未返却リストを学級担任に渡して、未返却本を早急に返却するよう促す。</p>	

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）